

# 中央大学 2026 年度一般選抜

## 【出題の意図】

試験日	2026 年 2 月 9 日
学部・試験方式	5 学部共通選抜
科目	日本史

※本件についての質問・照会には、個別に回答することはいたしません。

### 大問Ⅰ

大問Ⅰについては、16 世紀末までの日本の歴史について、旧石器～弥生時代、奈良・平安時代、戦国時代・安土桃山時代の四つの時代を中心に、基礎的な知識や資史料を読み取る技能を、マークシートを用いた多肢選択式試験という形式のなかで可能な限り多面的・多角的に問う出題をめざしました。また各小問については、難易度が極端にならないようにすることと、過誤を避けることを心がけました。

### 大問Ⅱ

大問Ⅱは、江戸時代の日本の歴史について、元禄期と天保期を中心として、政治・経済・文化、いずれかに偏ることなく、基本的知識を総合的に問うことを目的とした。江戸時代の理解として、元禄期の確立期、天保期の動揺の時期を扱うことにより、江戸時代についての正確な理解を目指した。難易度については、中程度を基本として、正確な基本的知識を問うことを目指した。

### 大問Ⅲ

本問題は、日本の近代化における経済・金融制度の変遷や、日清・日露戦争を契機とした国際関係の変化、さらには明治～大正期の社会的・経済的発展を、時系列や因果関係の理解を通じて把握させることを目的としている。特に貨幣制度・貿易構造・外交政策など多角的な観点から、教科書や図録等の資料を活用しながら歴史的知識を活用する力を問うており、入学後にこのような力を大学の学業に発揮することが期待される。

### 大問Ⅳについて

大問Ⅳは、先の戦争(アジア太平洋戦争)後、国際社会において、日本を取り巻く状況がどのようなものであったか、また、日本が独立を回復するまでの経緯について理解しているかを問うものである。さらに、政治的動向だけではなく、生活・文化史的にどのような動きがあったかを問うことによって、戦後史が総合的に把握されているかをも問うものである。